

学校評価【1学期末】

○成果

- ・4月と比べて「自信がついた」「困難に立ち向かう気持ちが強くなった」と答える児童が「おおむねよい」を含めると90%以上いた。
- ・「学習がよくわかり、楽しくできた」と答える児童が「おおむねよい」を含めると約95%いた。
- ・「毎日安心して学校に来ることができる」と答える児童が80%以上いた。
- ・「進んで体力づくりができた」と答える児童が「おおむねよい」を含めると90%以上いた。

●課題

- ・約10%の児童が家庭での学習習慣が身につけていないと答えている。今後、家庭とも連携しながら学習習慣を着実に身に着ける指導を推進する。
- ・加子母地区の伝統であるあいさつについて、保護者からも高い評価をしていただけるよう、これまで以上に積極的な活動を工夫する。
- ・「困ったときに先生に相談できる」児童がより増えていくよう、生活相談のあり方を再検討する。

☆自信・挑戦

			たいへんよい	おおむねよい	やや物足りない	かなり物足りない	合計	分析
1	保護者	児童は4月と比べて、自信がついたといえるものがある	実数 23	56	7	1	87	全校の児童がみんな、何か一つは「自信がついた」と胸を張っていえるように、取組を継続する。
			% 26.4%	64.4%	8.0%	1.1%	72	
児童	4月と比べて、自信がついたといえるものがありますか	実数 105	28	6	1	140		
			% 75.0%	20.0%	4.3%	0.7%	90	
2	保護者	児童は4月と比べて、困難に立ち向かう気持ちが強くなった	実数 15	53	18	1	87	全校の児童がみんな、「困難に立ち向かう気持ちが強くなった」といえるように、取組を継続する。
			% 17.2%	60.9%	20.7%	1.1%	65	
児童	4月と比べて、困難に立ち向かう気持ちは強くなりましたか	実数 82	47	8	3	140		
			% 58.6%	33.6%	5.7%	2.1%	83	

☆学習

			たいへんよい	おおむねよい	やや物足りない	かなり物足りない	合計	分析
3	保護者	学習内容が身に付くよう工夫された授業が行われている	実数 29	53	5	1	88	児童、保護者共に90%以上が「よい」と答えている。今後は授業研究などを通して、児童が「わかった」「できた」と思える授業づくりに努める。
			% 33.0%	60.2%	5.7%	1.1%	75	
児童	授業はよくわかり、楽しくできましたか	実数 87	47	6	0	140		
			% 62.1%	33.6%	4.3%	0.0%	86	
4	保護者	計算や漢字の力がつく取り組みがされている	実数 29	50	8	1	88	児童、保護者共に90%以上が「よい」と答えている。基礎学力を身につけるための取組を、こつこつと粘り強く続けていく。
			% 33.0%	56.8%	9.1%	1.1%	74	
児童	授業やチャレンジタイムで計算や漢字の力はつきましたか	実数 76	54	7	3	140		
			% 54.3%	38.6%	5.0%	2.1%	82	
5	保護者	家庭学習や読書の習慣が身につく取組を家庭と連携して行っている	実数 25	53	8	2	88	これまでに学習習慣をうまく身につけられなかった児童についても、生活の見直しをさせることでしっかりとした習慣を身につけさせたい。
			% 28.4%	60.2%	9.1%	2.3%	72	
児童	家庭学習や読書の習慣はつきましたか	実数 66	59	12	3	140		
			% 47.1%	42.1%	8.6%	2.1%	78	

☆生活

			たいへんよい	おおむねよい	やや物足りない	かなり物足りない	合計	分析
6	保護者	児童が安心して学校生活を送れる指導がされている	実数 50	34	3	1	88	安心して生活を送れることに対し、「はい」と答えていない少数の児童について、個別の対応をしっかりと行う。
			% 56.8%	38.6%	3.4%	1.1%	84	
児童	毎日安心して学校に来ることはできましたか	実数 114	21	4	1	140		
			% 81.4%	15.0%	2.9%	0.7%	92	
7	保護者	委員会や係の仕事に取り組みさせることでやりがいを感じさせている	実数 46	38	3	1	88	見届けと価値付けをしっかりと行うことで、更に意欲をもって取り組めるように仕向ける。
			% 52.3%	43.2%	3.4%	1.1%	82	
児童	係活動や委員会活動はしっかりとできましたか	実数 115	19	5	1	140		
			% 82.1%	13.6%	3.6%	0.7%	92	
8	保護者	時と場に応じたあいさつができるよう、指導がなされている	実数 37	48	1	2	88	児童が高い評価をしており、自信と誇りにつながっている。加子母小の宝として更に磨いていきたい。
			% 42.0%	54.5%	1.1%	2.3%	79	
児童	あいさつはしっかりとできましたか	実数 108	29	3	0	140		
			% 77.1%	20.7%	2.1%	0.0%	92	

☆健康・安全

			たいへんよい	おおむねよい	やや物足りない	かなり物足りない	合計	分析
9	保護者	継続的に体力づくりに取り組ませ、自身の健康を意識させた指導がなされている	実数 45	39	3	1	88	今後は「進んで」体力づくりに取り組む姿勢づくりを、特に大切にしていきたい。
			% 51.1%	44.3%	3.4%	1.1%	82	
児童	朝の体力づくりなどで進んで体力づくりができましたか	実数 88	44	7	1	140		
			% 62.9%	31.4%	5.0%	0.7%	85	
10	保護者	命を大切にし、「自分の命は自分で守る」安心・安全の指導がなされている	実数 49	35	3	1	88	児童が高い評価をしており、本校の「命の教育」の確かさを感じる。この取組を更に深められるよう、取組を工夫する。
			% 55.7%	39.8%	3.4%	1.1%	83	
児童	命の大切さを意識し、安全に気をつけて行動できましたか	実数 113	24	2	1	140		
			% 80.7%	17.1%	1.4%	0.7%	93	
11	保護者	児童に寄り添い、個々の実態に応じた相談活動がなされている	実数 25	54	6	1	86	「できる」と答えなかった児童は「困ったことがないから」という理由が多かった。質問の仕方とも再検討したい。
			% 29.1%	62.8%	7.0%	1.2%	73	
児童	困ったときには先生に相談することができましたか	実数 62	65	12	1	140		
			% 44.3%	46.4%	8.6%	0.7%	78	